

モニタリングの対象期間
H31.4.1～R2.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市男女共同参画推進センター・コムズ		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団					施設利用状況	2	3	
2	職員数	常勤	18	非常勤	0	職員配置	3	3		
		指定期間	H31.4.1 ~ R6.3.31		コスト削減	3	3			
		担当課	市民生活課		収益	3	3			
		主な業務	・男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供 ・男女共同参画社会づくりに関する市民活動の推進及びネットワークづくりの場を提供				設備等管理	3	3	
							危機管理	3	3	
自主事業の実施	-	-								
サービス向上	3	3								
利用者評価	4	4								
3	事業収支 (千円)			利用者数	5 サービス向上のための取組み (実績)					
		コスト	収益	H29年度	・毎月定期的に職員間で会合を行い、情報共有やサービス向上に向けた話し合いを行った。 ・施設・器具の不具合等を発見した場合は、迅速に対応した。 ・施設(会議室)利用者ニーズの把握のため、アンケート調査を行った。					
	導入前	118,788	17,878	89,882						
	H30年度	86,318	13,356	84,551						
	R1年度	103,288	13,520	84,528						
	対前年差	16,971	164	対前年度比						
	対導入前差	▲ 15,500	▲ 4,358	100.0%						
6 前年度の課題と改善策		7 担当課コメント (評価・指摘事項)								
施設の開所から20年が経過し、建物や設備の老朽化が目立つようになったため、担当課と協議しながら、施設の維持管理に努めていきたい。		運営・管理状況について、仕様書に基づく基本的な要求水準が満たされている。設備については、経年劣化が目立つ物もあるが、限られた予算で計画的に修繕・買い替えをするなど工夫できている。今後も利用者増や経費削減に向けて努力を維持してほしい。								

1 【職員数】
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。

2 【主な事業】
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。

3 【事業収支(コスト・収益)】
指定管理者制度導入前や導入後(R1・H30)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「R1年度実績-H30年度実績」、「対導入前差」は「R1年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。

4 【5段階評価】
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。

《判定基準》
5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準どおりだった。
2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。

5 【サービス向上のための取組み(実績)】
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。

6 【前年度の課題と改善策】
指定管理者と担当課が認識している前年度(R1)の課題と、今後の改善策の内容です。

7 【担当課コメント(評価・指摘事項)】
前年度(R1)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

《9つの評価項目の内容》

- 施設利用状況…施設利用者数の実績
- 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
- コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組み
- 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
- 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
- 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
- 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
- サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
- 利用者評価…利用者アンケート等による評価